公共調達審査会審議対象一覧及び審議結果 (物品・役務等)

[随意契約によるもの] 審査対象期間 令和7年7月1日~令和7年9月30日契約締結分 部局名 長崎労働局 契約の相手方の商号又は名称及 契約担当官等の氏名並びにその所属 公共調達審査会 物品・役務等の名称及び数量 契約を締結した日 法人番号 随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募) 予定価格(円) 契約金額(円) 落札率(%) 役員の数 備考 する部局の名称及び所在地 び住所 審議結果状況(所見) 支出負担行為担当官長崎労働局総務 コンピュータ・システム株式会 部総務部長 山下拓志 業務支援システムに係るソフトウェアの所有権、著作権及び販売権は左記業者にあ 82.23% 令和7年7月9日 5130001002985 4,799,190 業務支援等システム機器更新 3,946,800 ④新規 適正 京都府京都市上京区笹屋町千本 り、競争を許さない契約。(会計法第29条の3第4項) 長崎労働局 西入笹屋4-273-3 長崎県長崎市万才町7-1 以下余白

- ① 低入札価格調査の対象となったものにあっては、「低入札」。
- ② 随意契約見直し計画において一般競争入札等に移行するとされていたが移行していないものにあっては、「未措置」。
- ③ 競争入札、企画競争又は公募をした場合の応札(募)者数(1者の場合は「1者」、2者の場合は「2者」と付すこと。)。
- ④ 新規案件で競争性のない随意契約であるものにあっては、「新規」。
- ⑤ 委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるものにあっては、「再委託」。
- ⑥ 他省庁等との連名契約の場合は「連名契約」、予算決算及び会計令第99条第1号に基づく秘密随意契約の場合は「秘密契約」、単価契約については「単価契約(@●●※単価額)」

[※] 備考欄には、以下の①から⑤に該当する場合には、当該符号を付すこと。